

活動分野 ②⑦

綾瀬城山ほたる保存会

ゲンジボタルQ&A

Q ホタルはいつごろ見られるの？

A 5月下旬から6月中旬位が成虫になる時期です。2cmくらいの大きさで、お尻が発光します。オスには発光器が2節、メスには1節あります。柵から出てきたホタルを捕まえたらいちかめてみましょう。
※やさしく扱ってね。調べた後は放してね！

Q ホタルはなぜ光るの？

A オスとメスの会話であることが知られています。子孫を残すためにいっしょうけんめい呼び合っているのです。また、たくさん集まると、一気に点滅することがあります。光る物質は、からだの中で作られたルシフェリン(たんぱく質)とルシフェラーゼ(酵素)と酸素の反応で熱くありません。

Q ホタルは何を食べるの？

A 幼虫の時は、水中に住み「カワニナ」という巻貝を食べます。6回脱皮して2cm程に成長した後は上陸し、土中で蛹になります。

成虫になってからは、夜露を飲むだけで何も食べません。成虫は1週間位でその一生を終えてしまいます。

ゲンジボタルの幼虫 ゲンジボタルの卵塊「カワニナ」



**綾瀬城山ほたる保存会
会員募集中**

綾瀬市内のホタルを保存するために平成15年1月に発足しました。

【次のような活動をしています】
ホタルの生息調査、生息地の整備、ホタルガイドや観賞会などのほか、行政への提言も行なっています。

【活動に参加しませんか】
毎月1～2回の2時間程度、城山公園やリサイクルプラザなどで活動しています。人切な場所を後世に残すために、私たちと一緒に活動しませんか。

【連絡先】※17時以降は本願しします。
Tel. 090-1838-1203
担当者 三枝(さえくさ)

平成28年6月作成 (写真提供:大分県ホタル連絡協議会)

ホタルミニガイド



ゲンジボタルの成虫

幻想的な光を放つホタル。今やその姿を見られる場所は限られ、綾瀬市内でも城山公園のほかは数カ所になってしまいました。

ホタルの観賞ができるこの貴重な場所をいつまでも残したいですね。

城山公園に生息しているのは「ゲンジボタル」です。

綾瀬城山ほたる保存会

〒252-1103 綾瀬市深谷3838番地
綾瀬市立中央公民館市民活動センターあやせ2号付
Eメール ayasehotaru@gmail.com
Tel.090(1838)1203 三枝

活動目的	綾瀬市内のホタルの保存活動を通じ豊かな都市環境を創造する		
活動内容 履歴 PR等	①総会、役員会、例会および研修会等の開催 ②ホタルの生態に関する調査、研究、生息地の保護及び整備 ④ホタルの保存活動に関する普及啓発のための社会教育活動及び地域行事への参加、他団体との交流により連携・協働のためのネットワークづくり ⑥その他、本会の目的達成に必要な事業		
主な活動場所	市内ホタル生息地の整備、ホタル鑑賞会、ホタルガイドの実施、環境関係イベントへの出展他		
活動日時	毎月第1日曜日 9:30～11:30		
会員数 (男・女)	19人 (男14人/女5人)	会費 その他費用	年額 2,000円 入会金 無
設立年月日	2003/01/18	会員募集	有
代表者氏名	吉田 誠		
事務所住所	非公開		
問合せ先	電話 非公開 FAX 0467-70-1232		
Eメール	ayasehotaru@gmail.com		
ホームページ			